

令和4年度青森県産品ベンチマーク調査結果について

1 調査の主旨

県では、消費者から見た県産品のイメージや、県産品の認知度、消費者の意識・行動などを明らかにするため、平成16年度から青森県産品ベンチマーク調査を実施しています。

調査結果については、総合販売戦略の更なる推進を図るため、認知度向上に向けた取組の展開に活用するほか、県産品販売に係る今後の施策立案にも活用することとしています。

2 調査結果の概要

今回の調査の結果、県産品に対するイメージは、「味がよい」、「安心して食べられる」、「品質が良い」などが上位を占め、「青森県総合販売戦略」に掲げている「高品質」、「安全・安心」、「正直・まじめ」な県産品ブランドのイメージと一致しており、これまでの成果が現れているものと考えられます。

一方、認知度の低い県産品や地域食材も多く、引き続き、認知度向上に、取り組んでいく必要があります。

(1) 県産品に対するイメージは、「味がよい」、「安心して食べられる」、「品質が良い」、「新鮮である」など9項目について、当てはまると回答した人の割合が、調査開始以降で最も高くなりました。

県産品に対するイメージとして、「味がよい」、「安心して食べられる」、「品質が良い」、「新鮮である」、「素朴である」の5項目について、「当てはまる」と回答した人の割合が6割を超え、高い割合となっています。

今回調査では、調査した12項目のうち9項目で、「当てはまる」と回答した人の割合が、調査開始以降で最も高くなりました。

味や品質、食の安全に対する信頼とともに、県産品のブランドや個性が認知され、入手しやすさやPRに対する評価も向上が見られます。

(2) 県産品の認知度は、37品目中、「米」、「ごぼう」、「ぶどう」、「牛肉」など25品目で上昇しました。

品目別の認知度は、「りんご」が95.3%と最も高く、次いで「りんごジュース等りんご加工品」、「にんにく」、「南部せんべい」の順となりました。調査した37品目中25品目が昨年度に比べて上昇しており、「米」が5.8ポイント、「ごぼう」が3.3ポイント、「ぶどう」と「牛肉」が2.8ポイント上昇しました。

(3) 地域食材の認知度は、38品目中、「青天の霹靂」、「ジュノハート」、「青い森紅サーモン」など22品目で上昇しました。

地域食材の認知度は、「大間まぐろ」が77.1%と最も高く、次いで「青天の霹靂」、「青森の黒にんにく」、「たっこにんにく」、「陸奥湾ほたて」の順になりました。

調査した38品目中22品目が昨年度に比べて上昇しており、「青天の霹靂」が6.3ポイント、「大間まぐろ」が2.8ポイント、「たっこにんにく」が2.7ポイント、「ジュノハート」と「青い森紅サーモン」が2.3ポイント上昇しました。

(4) 購入してみたい地域食材は「大間まぐろ」と「青天の霹靂」。

購入してみたい地域食材は、「大間まぐろ」が49.5%と最も高く、次いで「青天の霹靂」、「陸奥湾ほたて」、「海峡サーモン」の順になりました。昨年度に比べて、「海峡まぐろ」が2.9ポイント、「大間まぐろ」が2.4ポイント、「海峡サーモン」が2.3ポイント、「青森天然ひらめ」と「青い森紅サーモン」が1.7ポイント上昇しました。

令和4年度青森県産品ベンチマーク調査結果

青森県農林水産部総合販売戦略課

1 調査方法等

- 1 調査方法 WEBアンケート調査
- 2 調査時期 令和5年2月（前回：令和4年2月）
- 3 調査規模 県外の消費者1,000名
（青森県を除く東北、関東、関西、九州 各250名）
- 4 調査対象
 - （1）性別・年齢 20歳代以上の既婚女性
 - （2）対象条件 小売店で週1回以上買い物をする人
- 5 調査内容
 - （1）県産品に関する調査（平成16年度からの継続調査）
 - ア 県産品に対するイメージ
 - イ 県産品（37品目）の認知度
 - ウ 青森県アンテナショップの認知度
 - エ 普段食品を購入する際の重視点
 - （2）地域食材に関する調査（平成24年度からの継続調査）
 - ア 地域食材（38品目）の認知度 ※前回から6品目追加
 - イ 国内のブランド食材と青森県の地域食材との比較
 - ウ 地域食材の購入動機※（1）、（2）とも平成22、23、27年度は未調査。
- 6 回答者の年齢構成

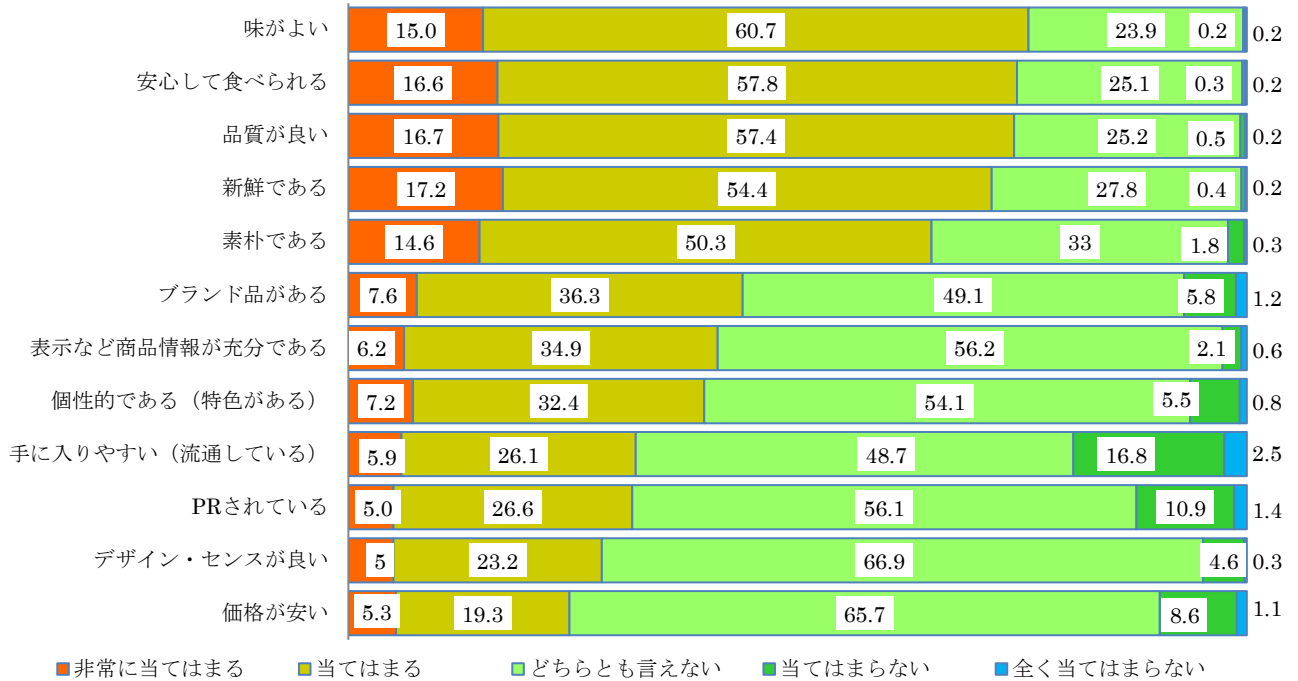
20代	30代	40代	50代	60代以上
2.7%	18.3%	27.9%	32.4%	18.7%

2 調査結果

(1) 県産品に関する調査

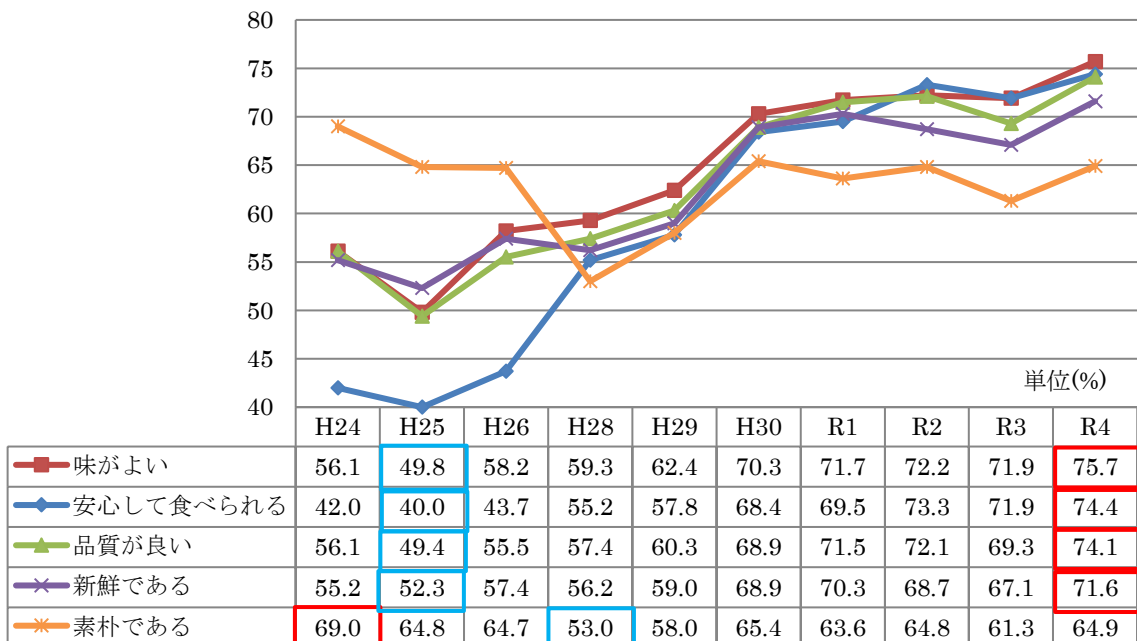
ア 県産品に対するイメージ（複数回答）

「非常に当てはまる」と「当てはまる」の合計値は、「味がよい」が75.7%と最も多く、続いて「安心して食べられる」(74.4%)、「品質が良い」(74.1%)、「新鮮である」(71.6%)、「素朴である」(64.9%)の順となっている。



<参考> 年次推移

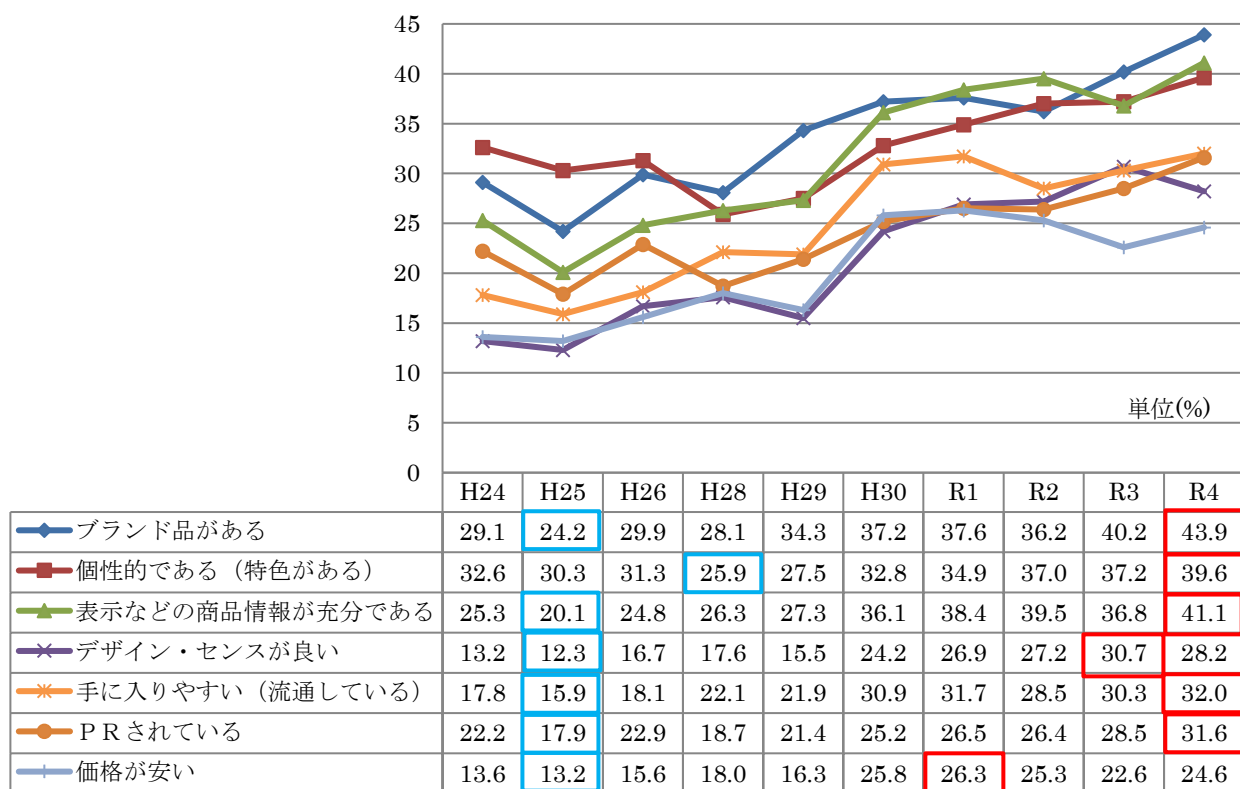
① 上位5項目



注) H24以降の各項目の最大値は赤枠で、最小値は青枠で表示。

「非常に当てはまる」「当てはまる」の合計値。

②その他7項目

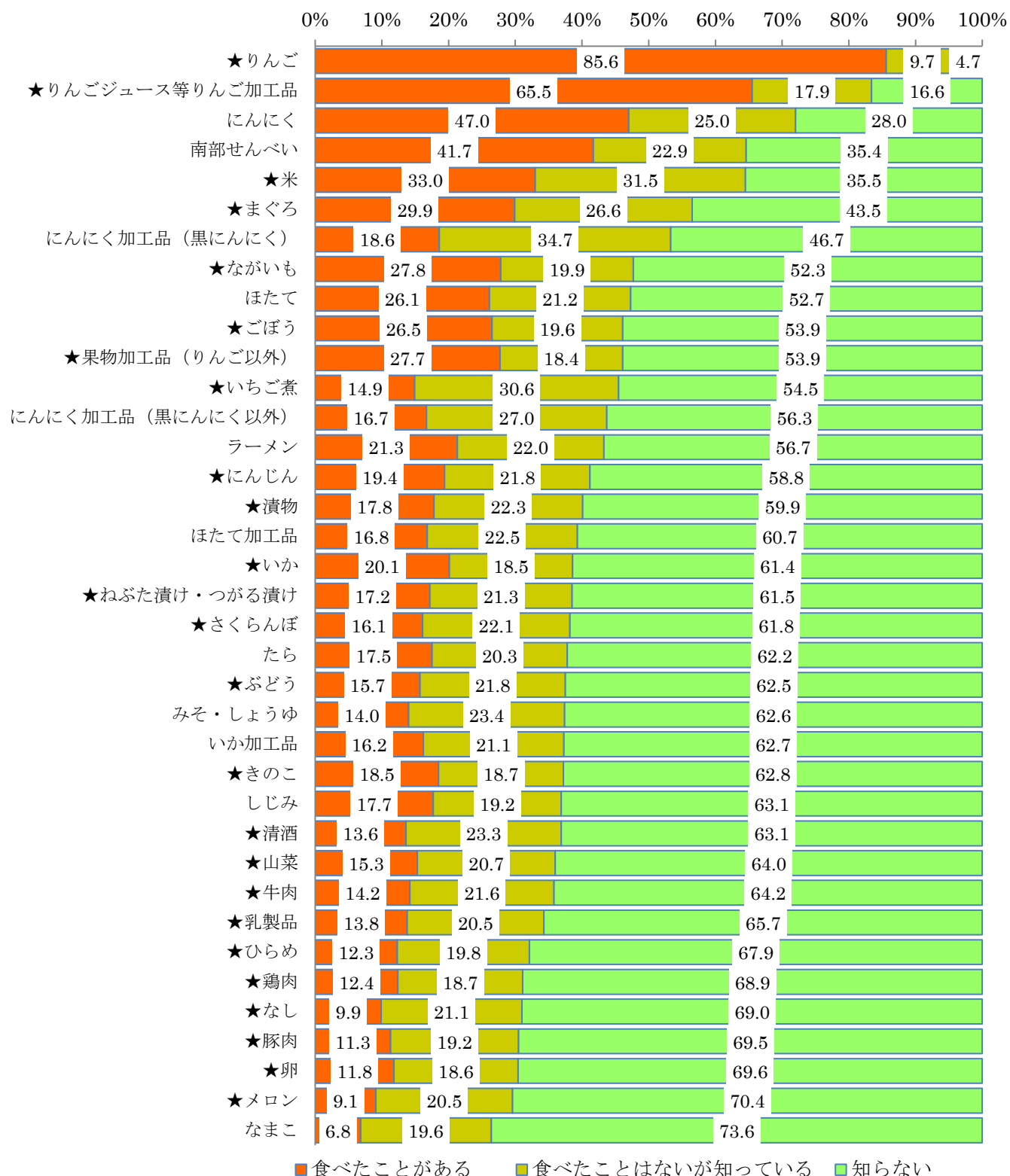


注) H24以降の各項目の**最大値は赤枠**で、**最小値は青枠**で表示。
 「非常に当てはまる」「当てはまる」の合計値。

イ 県産品の認知度

「食べたことがある」と「食べたことはないが知っている」の合計値を認知度とした。

「りんご」(95.3%)及び「りんごジュース等りんご加工品」(83.4%)が8割を超え、次いで「にんにく」(72.0%)、「南部せんべい」(64.6%)、「米」(64.5%)の順となっている。昨年度と比較し、認知度が上昇している品目は、「米」、「ごぼう」、「ぶどう」、「牛肉」など25品目である。

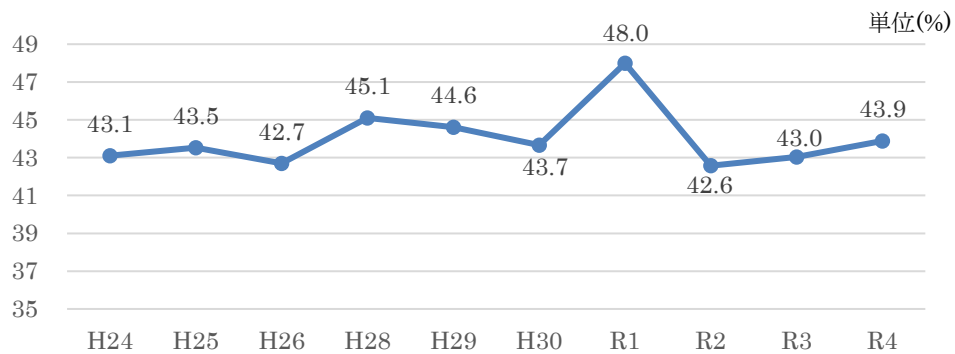


注) ★印が付いている品目は前年度から上昇した品目

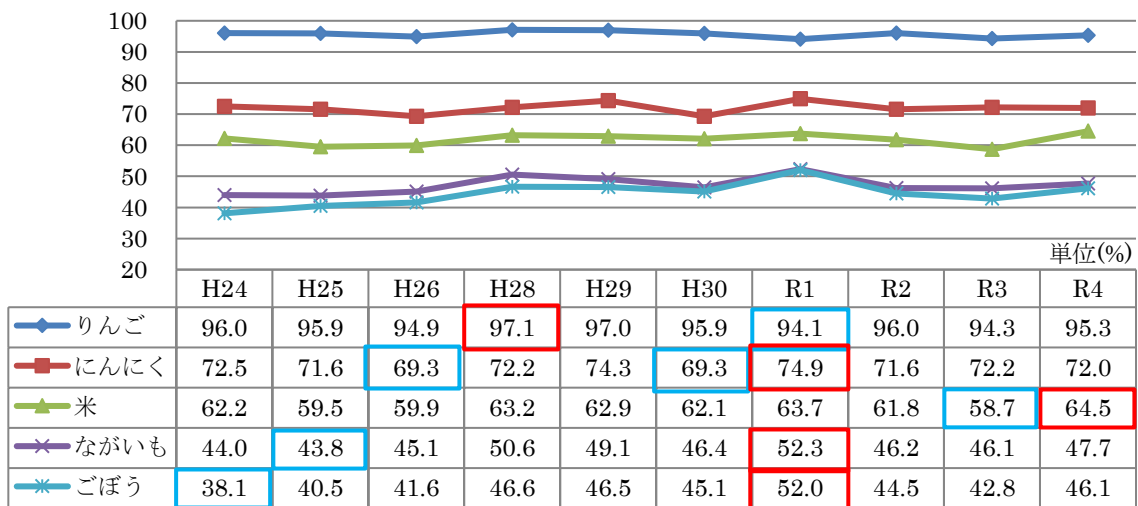
<参考>品目別認知度の年次推移

注)「食べたことがある」と「食べたことはないが知っている」の合計値を認知度とした。

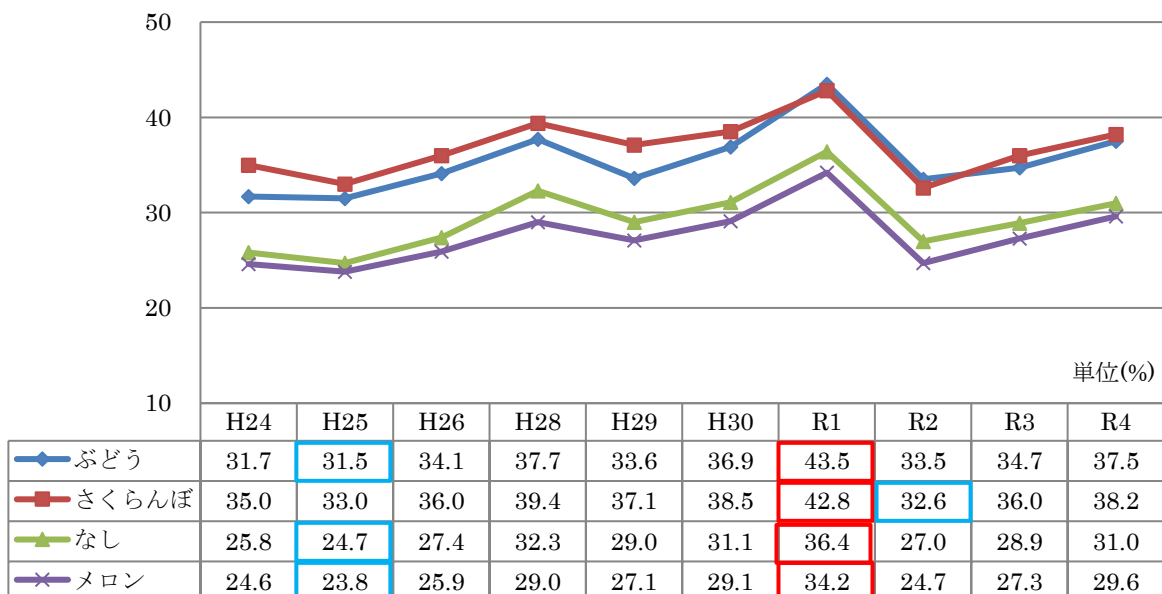
①全品目の平均値



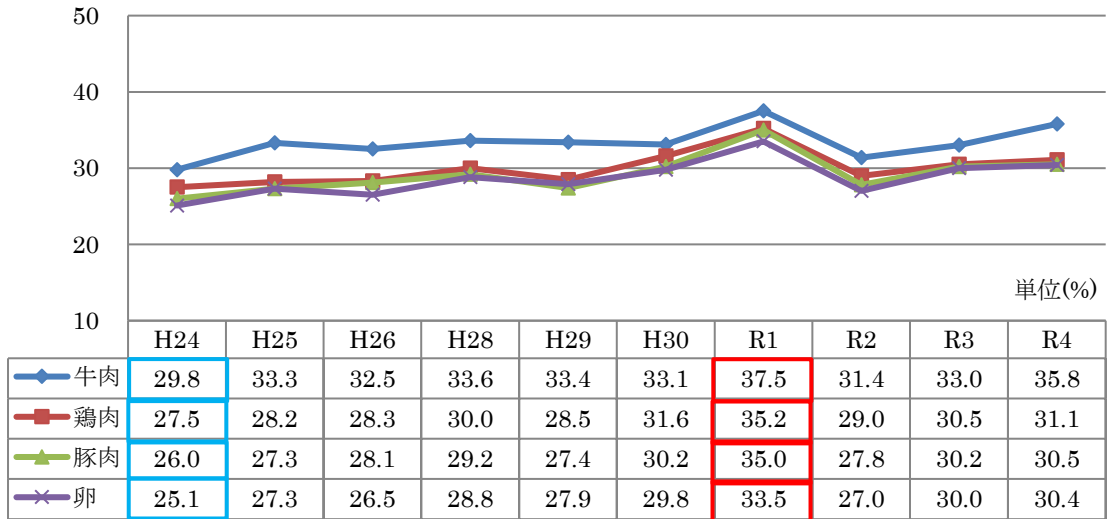
②主要農産物 注) ②～⑦の表中、H24以降の各項目の最大値は赤枠で、最小値は青枠で表示。



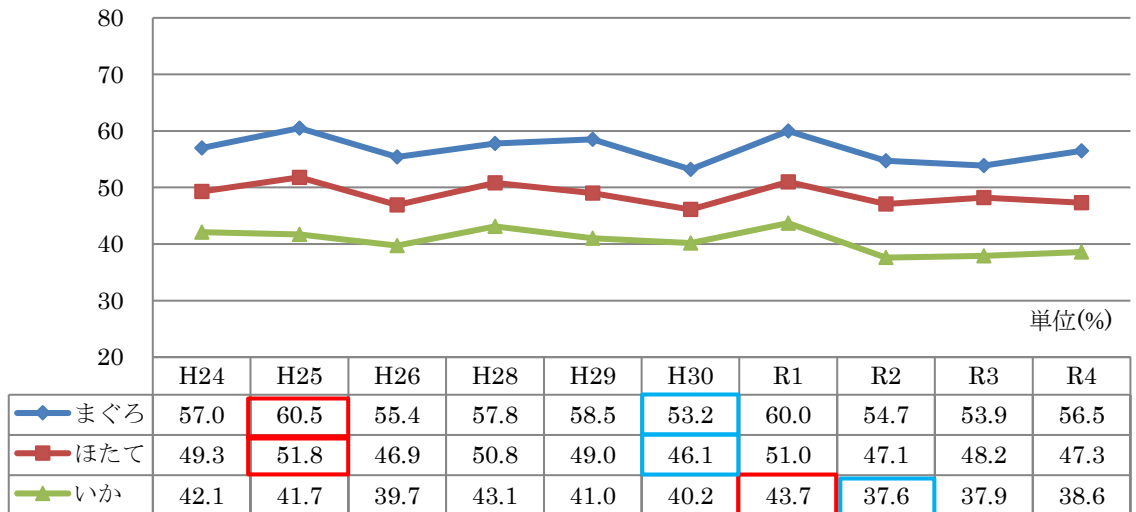
③特産果樹等



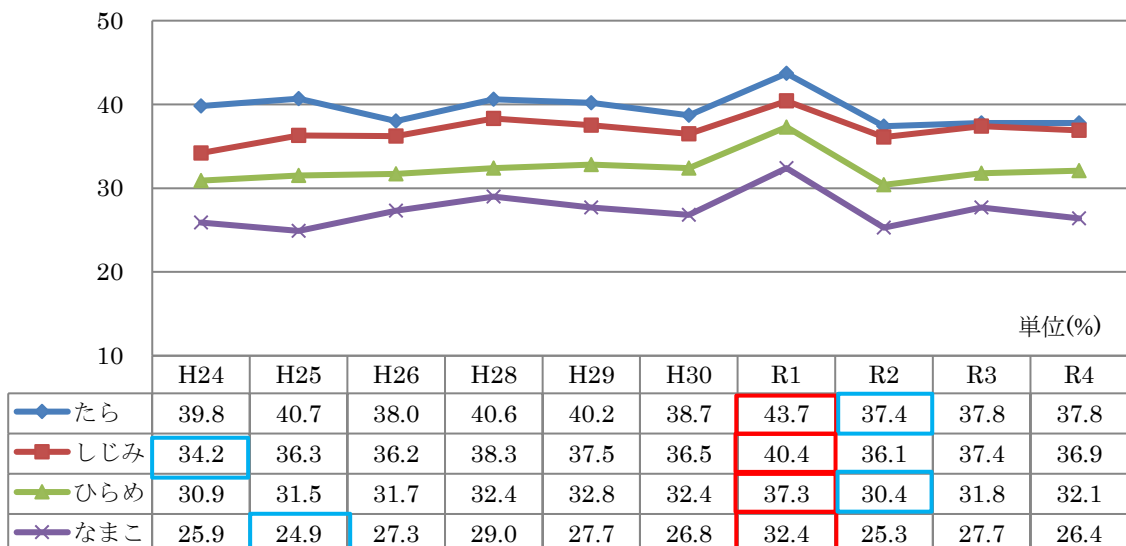
④畜産物



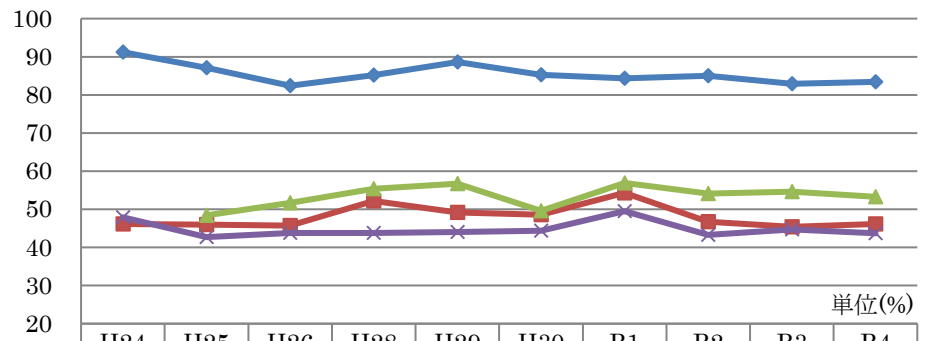
⑤水産物（その1）



⑥水産物（その2）



⑦農産加工品

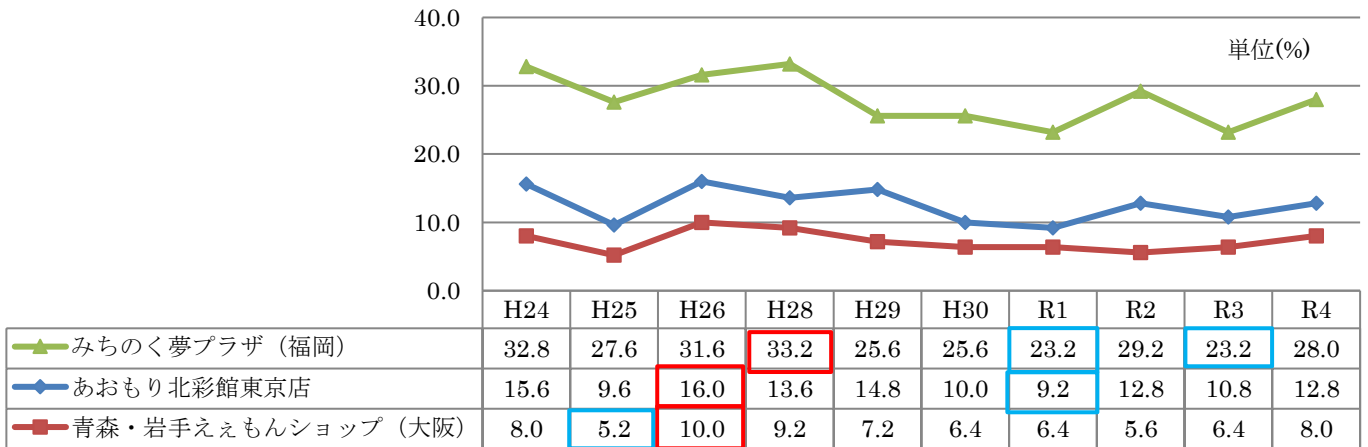


	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
◆ りんごジュース等	91.2	87.1	82.4	85.2	88.6	85.3	84.3	85.0	82.9	83.4
■ 果物加工品 (りんご以外)	46.1	46.0	45.7	52.2	49.2	48.6	54.3	46.7	45.4	46.1
▲ にんにく加工品 (黒にんにく)		48.4	51.7	55.4	56.7	49.6	56.9	54.1	54.6	53.3
✕ にんにく加工品 (黒にんにく以外)	47.9	42.7	43.8	43.8	44.0	44.4	49.5	43.3	44.7	43.7

注) H24はにんにく加工品 (黒にんにく) 未調査。

ウ 青森県アンテナショップの認知度

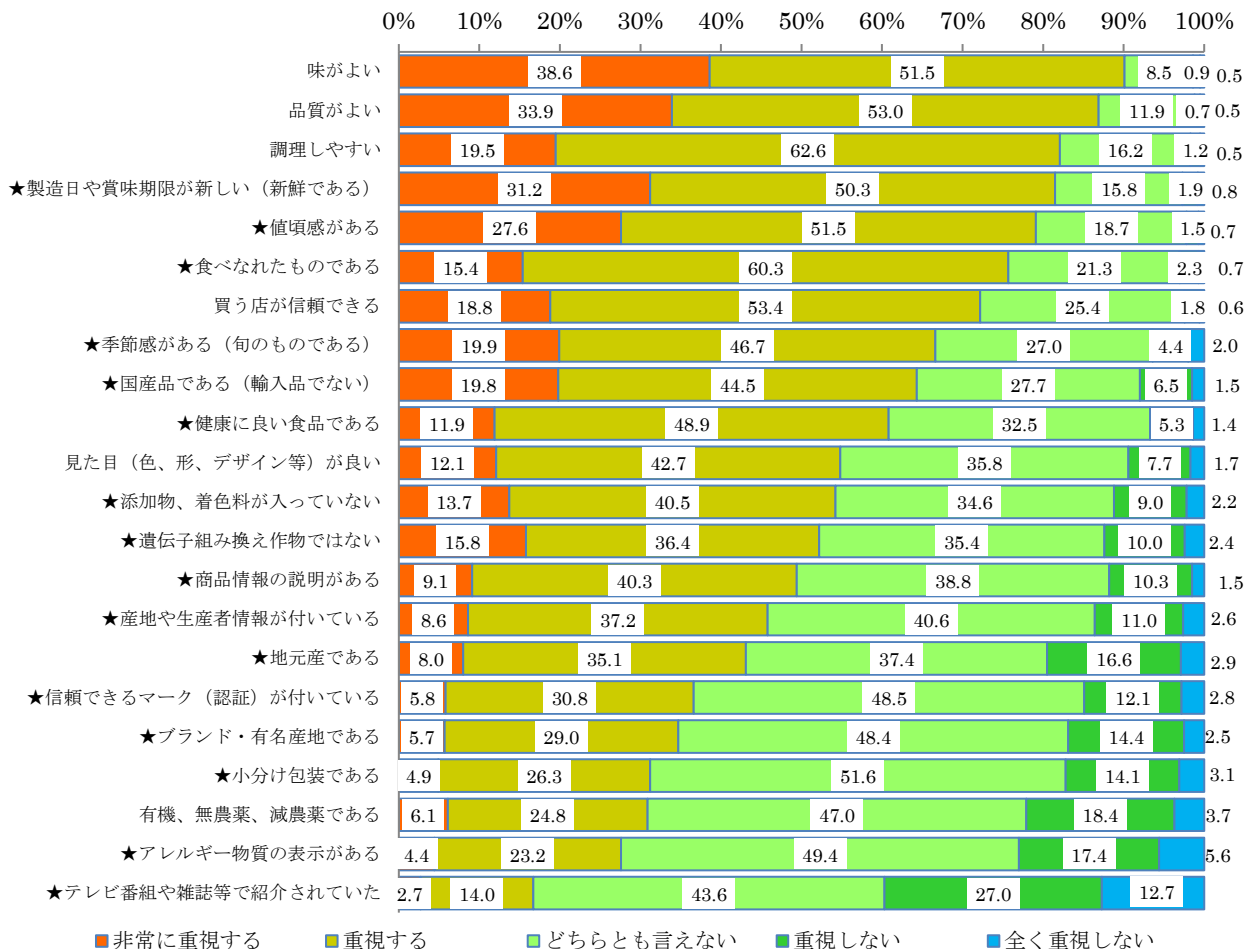
九州地域における「みちのく夢プラザ」（福岡）の認知度が最も高く、28.0%となっている。次いで、関東地域における「あおり北彩館東京店」（東京）の認知度が12.8%、関西地域における「青森・岩手ええもんショップ」（大阪）の認知度が8.0%となっている。



注) 大阪は、H26 以前は「きた東北発見プラザ jengo」。H24 以降、各店舗の最大値は赤枠で、最小値は青枠で表示。

エ 買い物をする際の重視点（複数回答）

「味がよい」が特に重視され、「品質がよい」、「調理しやすい」、「製造日や賞味期限が新しい（新鮮である）」は8割以上、「値頃感がある」、「食べなれたものである」、「買う店が信頼できる」は7割以上の消費者が重視している。

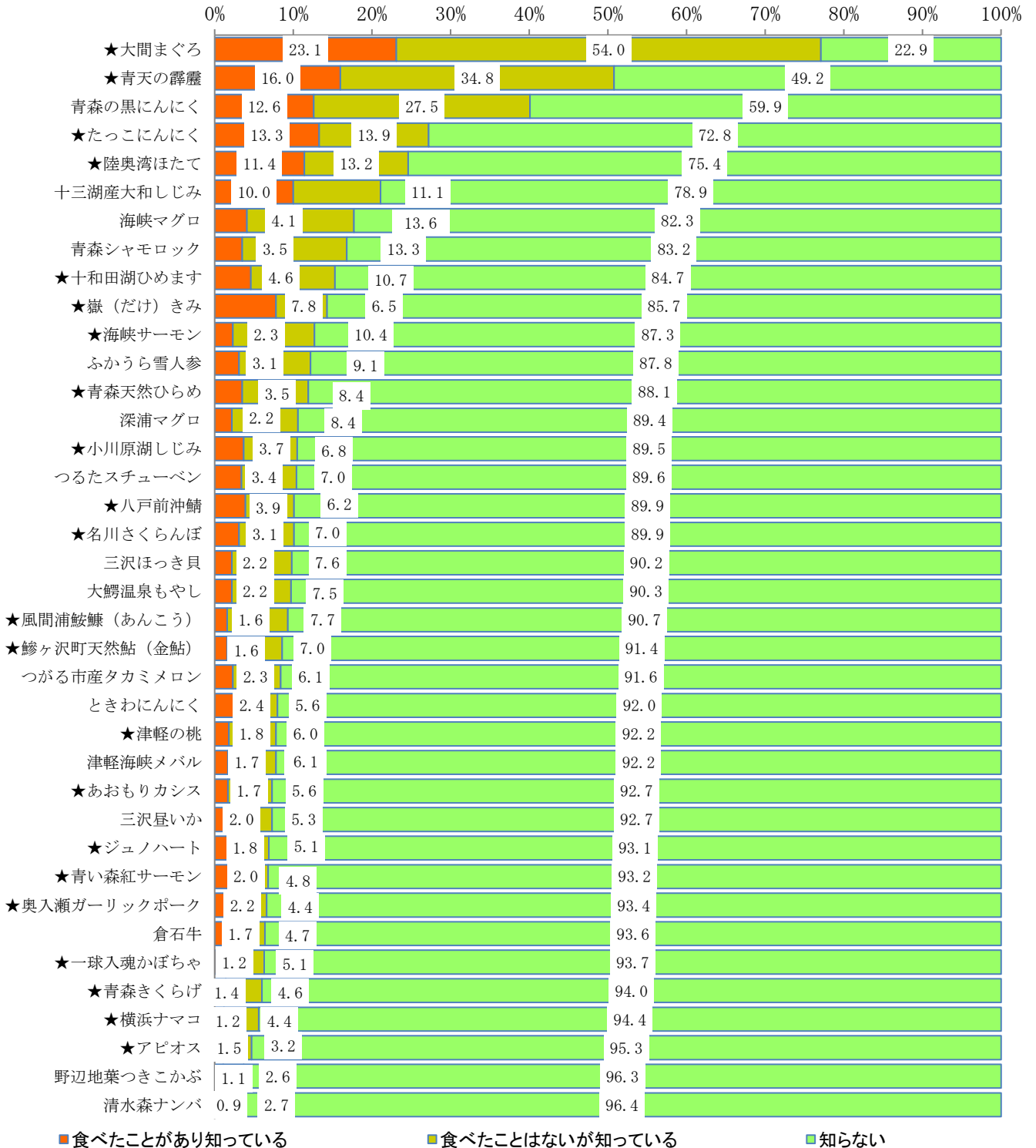


注) ★印が付いている項目は前年度から上昇した項目

(2) 地域食材に関する調査

ア 地域食材の認知度

「食べたことがあり知っている」と「食べたことはないが知っている」の合計値を認知度とした。「大間まぐろ」が77.1%と最も高く、次いで「青天の霹靂」(50.8%)、「青森の黒にんにく」(40.1%)、「たっこにんにく」(27.2%)、「陸奥湾ほたて」(24.6%)の順となっている。昨年度と比較し、認知度が上昇している品目は、「青天の霹靂」、「大間まぐろ」など2品目である。

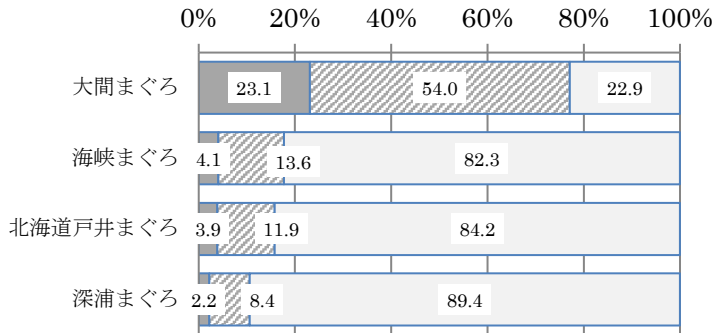


注) ★印が付いている品目は前年度から上昇した品目

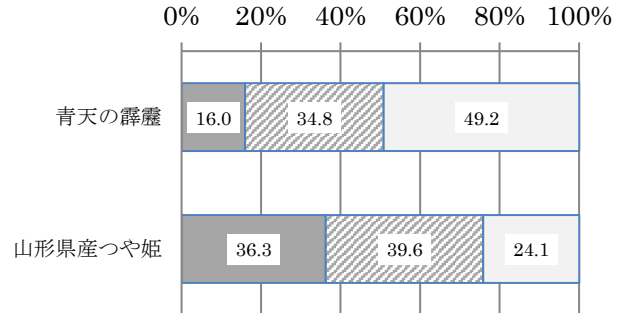
<参考>国内のブランド食材と青森県の地域食材との比較

※凡例：  食べたことがあり知っている  食べたことはないが知っている  知らない

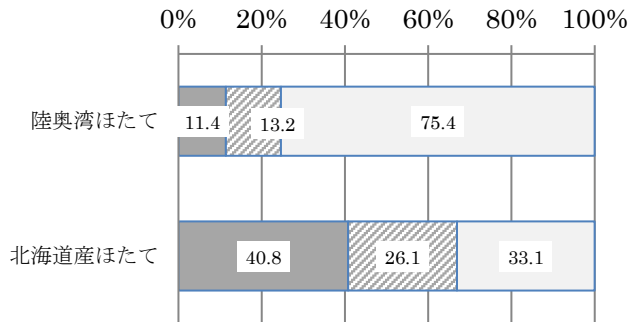
①大間まぐろ・海峡まぐろ・深浦まぐろ



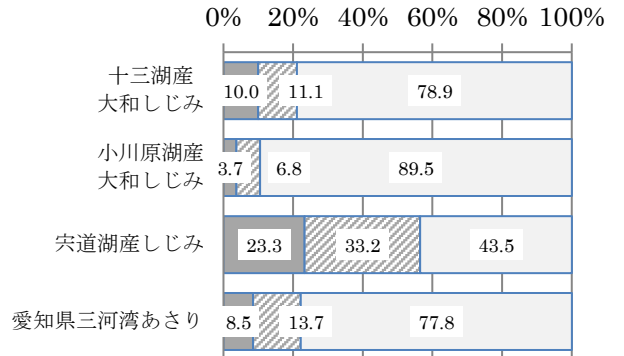
②青天の霹靂



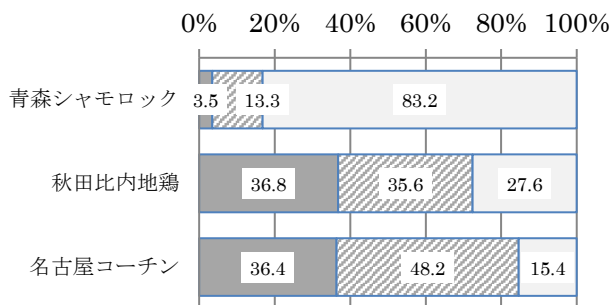
③陸奥湾ほたて



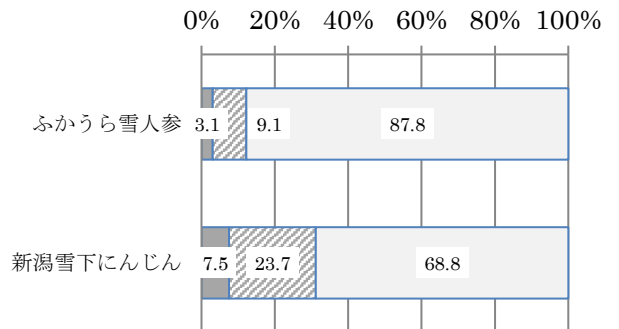
④十三湖産大和しじみ・小川原湖産大和しじみ



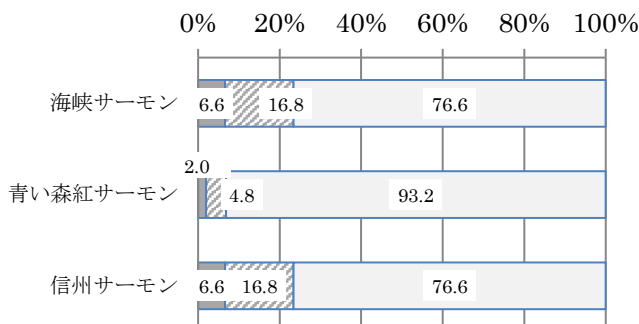
⑤青森シャモロック



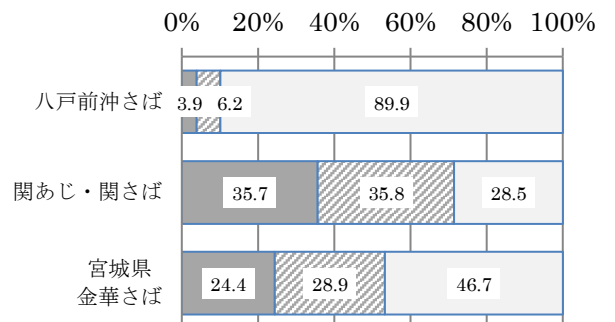
⑥ふかうら雪人参



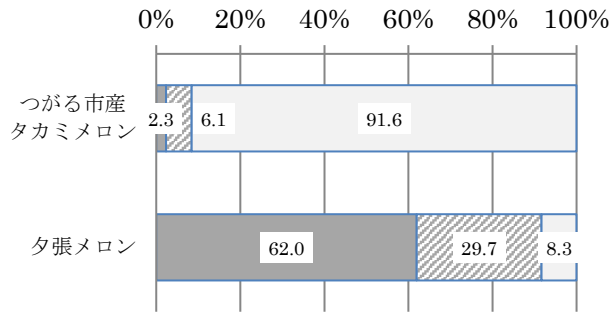
⑦海峡サーモン・青い森紅サーモン



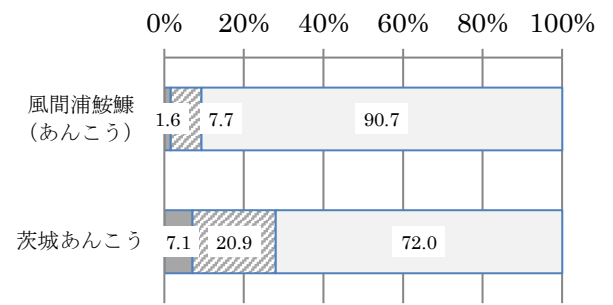
⑧八戸前沖さば



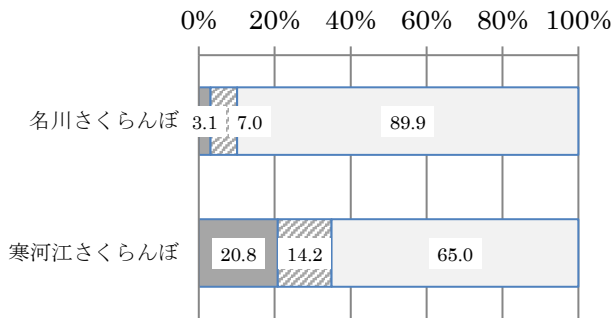
⑨つがる市産タカミメロン



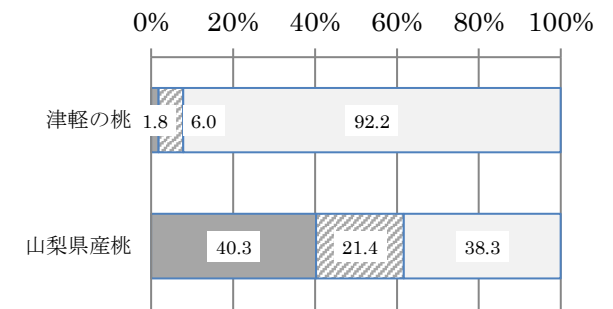
⑩風間浦鮫鯨



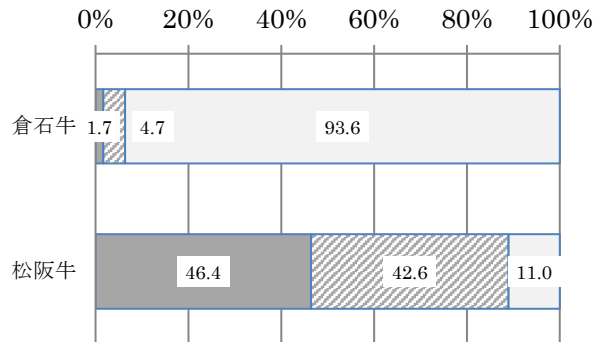
⑪名川さくらんぼ



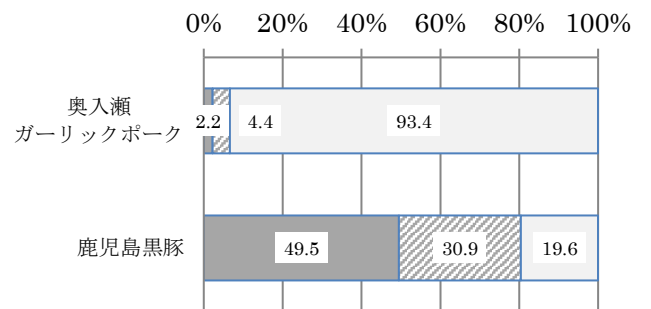
⑫津軽の桃



⑬倉石牛

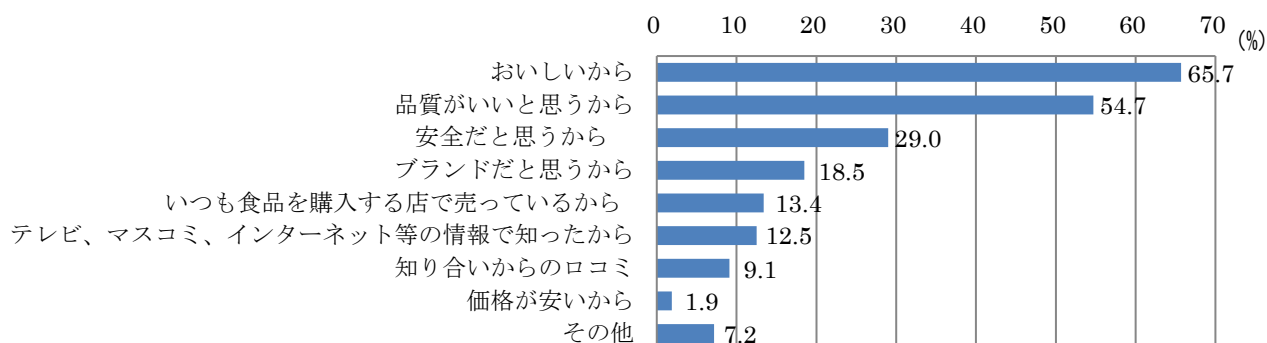


⑭奥入瀬ガーリックポーク



イ 地域食材の購入動機（複数回答）

「おいしいから」が65.7%と最も高く、次いで「品質がいいと思うから」（54.7%）、「安全だと思うから」（29.0%）の順となっている。



ウ 購入してみたい地域食材（複数回答）

「大間まぐろ」が49.5%と最も高く、次いで「青天の霹靂」（34.1%）、「陸奥湾ほたて」（30.6%）の順となっている。

